

社員採用のご案内



道南いさりび鉄道株式会社は、北海道新幹線の開業に伴い、平成 28 年 3 月に開業した若い会社です。

経営区間は函館市の五稜郭駅から木古内駅までの 37.8km で、通勤、通学、通院など沿線地域の生活路線としての役割の他にも、本州には各種原材料を、北海道には加工品を輸送している全ての貨物列車が、いさりび鉄道の路線を利用しているため、本州と北海道を結ぶ重要な物流ルートとしての役割も担っています。

今年度の採用職種は、木古内駅職員、運転士、車両検修職、施設職、電気職です。

応募を検討されている方の中には、専門知識や経験がないことを心配に思う方もいるかと思いますが、入社後には JR 北海道の社員研修センターでの集合研修や、配属先では現場の先輩社員から OJT の実施等、業務を学んでスキルアップする機会は多くあり、未経験者の方もしっかりとサポートする体制が整っているので安心してください。

また、昨年度には健康経営優良法人にも認定されるなど、会社ぐるみで働きやすい職場づくりに取り組んでいます。

<初任給>

高卒 154,000 円～ 短大・高専卒 158,800 円～ 大卒 163,600 円～

<諸手当>

* 扶養、住居、通勤、時間外勤務、夜間勤務、緊急呼出、寒冷地、他各種手当

<昇給・賞与>

* 昇給は年 1 回、賞与は年 2 回（2021 年度実績）

<休暇等>

* 休日 120 日（2021 年度）

* 年次有給休暇

入社後に 14 日付与されます。

それ以降、翌年 4 月に 15 日、3 年目に 16 日、4 年目に 17 日、5 年目に 18 日、6 年目以降は 20 日を上限に付与されます。

他に特別休暇（結婚、忌引等）などの制度があります。

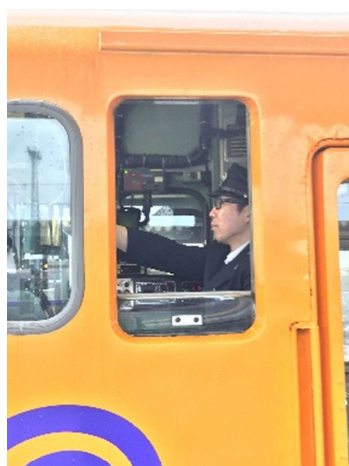
<加入保険>

* 雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金

皆さまからのご応募を心よりお待ちしております！

運転士

運転士は、常にお客様の安全と、定時運行を心がけて運転をしています。列車はワンマン運転のため、ドアの「開・閉」から放送案内、運賃の収受、清算まで一人で行います。また、運転中のトラブルや天候による災害時には、冷静かつ瞬時の判断力が必要とされます。



運転士：高橋 俊寛（2018年4月入社）

Q. 志望動機は？

A. 鉄道の仕事は、お客様の命を預かる大変な仕事だと考えております。

その中でも、最前線で働く運転士という職種に興味を持ったことがきっかけで志望しました。

Q. 現在はどんな仕事をされていますか？

A. 函館～木古内間（函館駅～五稜郭駅は JR 北海道区間）の列車の安全運行に努めております。

Q. どんな時にやりがいを感じる？

A. お客様を目的地に安全、快適に送り届けることにやりがいを感じます。また、お客様、地域住民の方から手を振っていただいたり、降車する時に、「ありがとう」と言われたときは運転士になって本当によかったと思います。

Q. 学生さんに向けて一言お願いします。

A. 運転士は、お客様の命を預かる大変責任の重い仕事であり、また、鉄道会社の顔でもあります。運転士の仕事を極めるのは困難ではありますが、私はこの仕事に就くことができ自分自身に「誇り」を持つことができ充実感を味わっております。地域の公共交通を支える一員として皆様方と会える日を楽しみにしております。

車両検修担当

車両検修係は、鉄道車両が規程上で定められた定期検査が義務づけられていることから、車両の故障を未然に防止するために走行距離や期間に応じて、機関・走行装置などの機器を重点的に検査し、お客様に安全で快適にご乗車していただくための車両提供に努める重要な役割を持っている職種です。



車両検修係：荒木 慎悟（2020年3月入社）

Q. 志望動機は？

A. 元々、機械や修繕作業の仕事に興味があったことと、地域の方々と協力し、道南の観光や物流に貢献している、いさりび鉄道に魅力を感じ、自分も働きたいと思いました。

Q. 現在はどんな仕事をされていますか？

A. いさりび鉄道所属の9両の車両の検査、修繕を行っています。車両が安全に走行するためには、欠かすことのできない仕事です。

Q. どんな時にやりがいを感じる？

A. 駅のホームで車両から降りてくるお客様の姿を見る時、沢山の人の交通手段に役立っていると実感しています。覚えることも沢山ありますが、一つ一つ出来ることが増えていく事にもやりがいを感じます。

Q. 学生さんに向けて一言お願いします。

A. 作業中は、油などで汚れる事も多く、非常に責任の重い仕事ですが、先輩や上司が優しく丁寧に指導してくれます。地域の発展への貢献も実感できる数少ない職業だと思うので車両や機械に興味のある方々は、やりがいを持ち働ける職場です。

施設保守担当

施設保守係は列車を安全に走行させるために不可欠な職種です。保線ではレールのゆがみやボルトのゆるみは最悪の場合、大きな事故につながるため、計測装置を使用した線路の検査や定期的な巡視を行うなどの整備を、土木では橋やトンネルなどの設備など、列車を安全に走らせるためのメンテナンスを行っています。



施設係：山本 耀（2019年4月入社）

Q. 志望動機は？

A. 鉄道業務は今までに経験の無い職種でしたが、地元で貢献できる先で働きたいという思いがあり、道南いさりび鉄道を志望しました。

Q. 現在はどんな仕事をされていますか？

A. 列車が安全に走行できるよう線路の保守・維持管理を先輩方の指導のもと行っています。主な内容としては線路の状態の確認を行う線路総合巡視を行い、悪いところがあれば材料の交換・軌道の補修など適切な線路の維持管理を行っています。

Q. どんな時にやりがいを感じる？

A. 自分が線路の保守作業を行ったところが、検査で確認したときに良い状態だった時や、上司・先輩方から指導してもらったことが身につけてできるようになった時などにやりがいを感じます。

Q. 学生さんに向けて一言お願いします。

A. 素人では難しい職業に見えますが、仕事内容に対して理解を深めていくと、すごく面白くやりがいのある仕事です。どの仕事にも通じる部分ですが、一緒に目標を持ち知識・技術を高め合っていきましょう！！皆さんと一緒に仕事をできる日を心待ちにしています！！

電気担当

電気の仕事は、列車を走行させるための架線設備や送電・変電設備のメンテナンスを行う電力の仕事と、信号や踏切など信号設備及び、無線や専用電話など通信設備のメンテナンスを行う信号・通信の仕事があります。定期的に巡回を行い設備の動作確認や取替を、昼夜を問わず実施して列車の定時運行に努めています。



電気係：佐藤 和磨（2019年5月入社）

Q. 志望動機は？

A. 元々電気関係の仕事はしていませんでしたが、鉄道電気関係の仕事をしている知人から話を聞いて興味を持ち、新たなことにチャレンジしてみようと思い入社を志望しました。

Q. 現在はどんな仕事をされていますか？

A. 信号や踏切など信号設備の保守、使用材料の発注・管理をしています。また障害発生時には現場での調査・障害の復旧を行っています。

Q. どんな時にやりがいを感じる？

A. 不良設備の調査のために事前に CAD で図面を作り、実際に調査を実施して不良設備を特定、処置できたとき。このような地道な調査や処置が鉄道の安全につながっていることを実感したときは嬉しく思えます。

Q. 学生さんに向けて一言お願いします。

A. お客様の安全を守るために日々設備の点検・修繕・更新を行い大変なことも多いですが、新しい仕事を覚えていくにつれて、自分の成長を感じることができる楽しい職場です。また自分の都合に合わせて休暇を取りやすいので、プライベートも充実した生活を送ることができています。